



「あなたのままで、音になる。  
誰もが主役になれる  
みんなのディスコ」。

COVER Artist Interview

## ごちゃまぜアートの会

Gochamaze Art no kai

アート団体

年齢、性別、国籍、障がいの有無に関係なくアートを楽しめる場を創ろうと可児市を拠点に活動するアート団体。アートワークショップとこども食堂を組み合わせた「ごちゃまぜアート食堂」を川合地区センターで毎月開催。音楽好きなメンバーで結成したユニット「ごちゃまぜバンド」で「みんなのディスコ」にも出演。

# 自由な表現でみんながつながる！ 「ごちゃまぜアートの会」が語る、 「みんなのディスコ」の魅力とは？

年齢や性別、障がい、国籍、言葉の壁を超え、誰もが主役になれるダンスイベント「みんなのディスコ」が今年も5月に開催されます。そのメインアクトの一つが、「ごちゃまぜアートの会」とパフォーマー・加治木隆治(RYU)氏のコラボステージ。今回は「ごちゃまぜアートの会」の大野さん、坂崎さんに「みんなのディスコ」の魅力について伺いました。

まずは「ごちゃまぜアートの会」が「みんなのディスコ」に参加するようになったきっかけを教えてください。

大野 ぼくたちは普段、年齢や性別、障がい、国籍に関わらずアートを楽しめる創作の場づくりをしています。「みんなのディスコ」には、アールからの誘いで2023年から関わっています。最初の年はアートの装飾だけを担当したのですが、その年の「みんなのディスコ」でRYUさんと出会い、翌年から「ごちゃまぜバンド」として出演することになりました。

坂崎 「ごちゃまぜバンド」は「ごちゃまぜアートの会」の音楽好きで結成したユニットです。障がいのある当事者もメンバーとして一緒に活動しています。

大野 ぼくたちの音楽に「正解」はなくて、表現は何でもOK。だから、RYUさんとの



今年も実施予定です。毎回こちらもいろんな方に参加いただき、秘めたアートの力が発揮されています。ぜひ、たくさんの方に参加してほしいですね！

最後に、「みんなのディスコ」を通じて、可見市がどんなまちになってほしいと考えているのでしょうか？

大野 「ごちゃまぜアートの会」の活動の根底にも通じますが、多様な人がいて、それぞれが自分のままの自分で生きられるまちになってほしいです。

坂崎 「みんなのディスコ」を通じて、自分が自分に生まれてよかったと実感できるまちになればと思います。だからこそ、まずは多くの人に参加してもらいたいです！

コラボステージも事前にどんな内容にするかは決めていません。練習もしますが、イベント本番で自由に動くために体をほぐすイメージです。

「ごちゃまぜバンド」にはオリジナル曲もあっても盛り上がりやすそうですね。

坂崎 初めての方でも盛り上がりやすいがあります。例えば、去年はサーカスがテーマだったので、誰かが「ライオン」と叫んだらみんながそれぞれのライオンになりきりました。

大野 誰かの表現に対して「それはおかしくない？」という雰囲気は全くなく、予想外の表現も肯定し合います。だから自由に表現できるし、その一つひとつが化学反応を起こし合って、ものすごい一体感が生まれるんです！

坂崎 オリジナル曲には歌詞もありませんが、間違えても大丈夫！「それもアレンジだよ」と言っています(笑)。

そういった想定外の展開が「みんなのディスコ」の醍醐味なんです！一方で「自由に表現してもいい」と言われても、なかなか身体が動かない方もいらっしゃると思います。例年、どんな方が来場し、どうやってイベントを楽しんでいるのでしょうか？

大野 障がいのある方や子ども、学生、年配の方、外国籍市民など、本当に多種多様な方が参加しています。どんな参加の仕方でも自由ですが、最初は恥ずかしがっている人も周りが楽しく踊っていると、つられて踊り出します。バンドメンバーがボンと前に出て踊ってくれる影響も大きいです。他の参加者も「これいいんだ」と身体を動かさしやすくなります。

坂崎 みんなの自由な表現を見ているとウズウズしてきて、段々と「恥ずかしいと思うことが恥ずかしいのでは？」と、気持ちが変わっていきますね。



みんなのディスコ2023 テーマ「セツタ」

坂崎 みんなのディスコは、出演者も参加者も一体になるので、熱量がちよっと違いますが、

「ごちゃまぜバンド」では、他の施設やイベントでパフォーマンスすることもありますが、他のイベントと「みんなのディスコ」に違いは感じますか？

すね。本当に「みんなが主役」という雰囲気です。かんべちゃんは昨年初めて「みんなのディスコ」にお客さんとして参加して、そのパワーに圧倒されて「ごちゃまぜバンド」のメンバーに加わってくれました。

大野 コロナ禍で一度集まるのが難しくなったからこそ、改めてこうした場の価値を実感する人が多いし、こうした場が求められているとも感じます。

今年「みんなのディスコ」のテーマは「ジャングル」。どんなステージになるのか、期待が高まります！特にどんな方に参加してほしいでしょうか？

大野 例年通り、どんな人にも参加してほしいです。賑やかな場所が苦手な人こそ一度遊びにきてほしいです。元々バンドメンバーも騒がしい場所が苦手だったり、自分を表現することが苦手だったりしていました。でもみんな、ありのままの表現が褒められると嬉しくなって、最近は「次はいつ出演できるの？」と聞くくらい楽しみにしています。

坂崎 学校などだとどうしても「正解」があるので、上手くできないと苦手に感じてしまいます。でも、「みんなのディスコ」では、みんなで認め合えるんです。

大野 それでも会場に来て「やっぱり合わないな」という人や疲れてしまった人は、静かに休憩できる「休憩スペース」があるので、無理せず参加できます。

「アートの会」が担当されますね。

大野 「みんなのディスコ」の装飾は、毎年事前にアールでワークショップを行っていて、



みんなのディスコ2023の様子

取材/リトルクリエイティブセンター 津田成美

## 今年のテーマは「ジャングル」

# みんなのディスコ2026

障がい、国籍、年齢、性別……あらゆる違いを受け入れて、音楽とリズムでつながる「みんなのディスコ」を今年も開催！会場全体を森に見立て、生命力あふれるリズムや動物の鳴き声が響き渡る空間で、心も体も開放して楽しみませんか？バンド演奏や、会場一体型のリズム・ファシリテーションや、地元ダンスチームのステージなど盛りだくさん！ダンスが苦手な方も、見るだけ参加も大歓迎です。ぜひお気軽にご来場ください！

**日時** 5/30(土) 14:00~16:30 ※13:30~OPEN **料金** 入場無料(入退場自由) ※状況により入場制限をかける場合があります

**会場** 演劇ロフト ※音楽ロフト(休憩・クールダウン)、美術ロフト(展示・装飾)も開放 **問合せ先** 担当:創造事業課 半田 TEL:0574-60-3311

**出演** 【DJ】みんなのディスコDJ's(DJ AKIRA ほか) 【MC】ポピンズシアター 【LIVE】ごちゃまぜバンド with RYU(加治木 隆治)、ポパイ座銀河団 【ファシリテーター】松尾 志穂子 【パフォーマンス】多文化共生プロジェクト「RE:HOME」チーム AND MORE!

### 【想いで】参加！ ~寄付・シェアで応援~

「活動を続けてほしい！」その想いを寄付(1口1,000円~)へ。遠方からの「心の参加」もお待ちしております！SNSでの拡散も私たちにとても大きな力になります。

寄付はこちら↓

### 【手伝って】参加！ ~みんなのディスコ実行委員~

一緒に盛り上げる実行委員を募集。「盛り上げ隊」「フェイスペイント・ヘアメイク」「美術工作」「記録写真撮影」など、あなたの得意技を貸してください！

【活動内容】5/30(土)当日の運営サポート、事前の飾り付け、広報アイデア出しなど

【対象】高校生以上(経験不問)

【説明会】4/25(土) 10:00-11:30

【場所】可見市文化創造センター・演劇練習室(G階)

【応募】右記フォームより、または上記「問合せ先」まで。

5/16(土)締切

申込フォーム↓

**20%OFF! お得なパッケージチケットは、4/18(土)より順次発売!**

<p><b>発売日 4/18(土)9:00~</b></p> <p><b>演劇</b> パッケージチケット</p> <p>贅沢なライブの観劇体験 ココロを揺さぶること間違いなし</p> <p>7/18(土) ala welcome theatre -7/24(金) 『たけとりKAGUYA』</p> <p>9/14(月) こまつ座 『頭痛肩こり樋口一葉』</p> <p>11/14(土) シリーズ恋文vol.16 11/15(日)</p> <p>12/12(土) 文学座公演『みつ豆』 12/13(日)</p> <p>合計 ¥20,000 から <b>20% OFF ¥16,000</b></p>	<p><b>発売日 4/19(日)9:00~</b></p> <p><b>クラシック</b> パッケージチケット</p> <p>選りすぐりの極上クラシックを まとめてどうぞ!</p> <p>8/2(日) 佐渡裕× 新日本フィルハーモニー交響楽団 2026</p> <p>9/12(土) 反田恭平プロデュース ジャパン・ナショナルオーケストラ 2026</p> <p>2027年 1/11(月・祝) ウィーン・フォルクスオーパー 交響楽団 ニューイヤー・コンサート2027</p> <p>合計 ¥23,000 から <b>20% OFF ¥18,400</b></p>	<p><b>発売日 4/25(土)9:00~</b></p> <p><b>かに寄席</b> パッケージチケット</p> <p>「納涼」と「初席」をセットで 今年も聴き逃さない!!</p> <p>8/9(日) <b>かに寄席 納涼</b></p> <p>2027年 1/17(日) <b>かに寄席 初席</b></p> <p>合計 ¥8,000 から <b>20% OFF ¥6,400</b></p>	<p><b>パッケージチケット購入者限定</b></p> <p><b>ホームタウン・</b> <b>トッピング</b></p> <p>一般価格より20%OFF</p> <p>7/11(土) ウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団</p> <p>9/19(土) 森山威男ジャズナイト 2026</p> <p>10/10(土) 新日本フィルの名手たち</p> <p>2027年 市毛良枝の音楽と語りのひととき 2/6(土) 『みち〜谷川俊太郎の描く自然〜』</p>
---	---	--	--

**2026年度**  
**アラ鑑賞モニター募集**

アラでは、地域の皆さんのご意見を反映した事業を展開していくため、鑑賞モニター制度を設けています。アラ主催公演等を鑑賞いただき、ご意見ご感想をお聞かせいただく制度です。この1年間、アラで様々なジャンルの公演を鑑賞してみませんか?

**応募方法**  
アラ館内およびwebサイト、市内各所に設置の申込用紙にご記入の上、受付窓口にてお申し込みください。

**申込・問い合わせ先**  
可児市文化創造センターala「アラ鑑賞モニター」係  
Tel:0574-60-3311 mail:ala\_info.01@kpac.or.jp

**応募条件**

- ・可児市に在住・在勤・在学の18才以上の方
- ・指定する12公演のうち、6公演以上を鑑賞できる方(必須公演あり)
- ・開催する懇談会に出席できる方(年3回予定)
- ・「アラ鑑賞モニター」未経験の方
- ・「アラに期待していること」をテーマに400字程度のレポートを提出。

**任期** 6月14日~2027年3月31日 **募集人数** 7人程度

**締切** 5月17日(日)必着

**チケット取扱 / 可児市文化創造センター・インフォメーション**

ネットで予約する <https://www.kpac.or.jp> 24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアラ窓口で!

電話で予約する **TEL.0574-60-3050** お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアラ窓口で! **9:00~19:00** (火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で購入する

窓口でご利用可能なカード  
VISA, Mastercard, JCB, American Express, iD, Edy, SUNDA, MERCURY, IC

●発売日は窓口・ネットにて販売。電話予約は翌日からとなります。●表記のない公演の開演は開演30分前です。●振込による代金支払いもごさいます。  
●表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。●25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。  
●公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

残席が当日安くなる! **害50%** 当日ハーフプライス

【当日ハーフプライス】  
残席がある場合に限り公演日当日、チケット料金が半額になります。  
※インターネットは0時から。  
窓口・電話は9時から。

スマホで完結! チケットレスサービス

【チケットレスQ】  
インターネットでチケットを予約購入し、お手持ちのスマートフォン等によってQRコードを表示してご入場いただけます。  
※アラ主催・共催公演対象

【託児サービス】  
1名 500円  
※要事前申込  
※このマークがある公演対象

公演をセットにして20%割引  
一般発売よりも早く良い席を!

【販売期間】  
6月29日(月)まで  
パッケージチケット

知らなかった世界と出会い、古典芸能の扉がひらく

**歌舞伎とおしゃべりの会 4月の会**  
**映画「国宝」撮影秘話と歌舞伎舞踊の魅力**  
**—谷口裕和の世界—**

**日時** 4/18(土) 14:00

映画「国宝」で俳優に長期特訓を行ったことも話題となっている高山市出身の人気舞踊家、谷口裕和さんをゲストに迎えます。葛西聖司さんのトークと共に日本舞踊の魅力をもとに、「素踊り」をお楽しみいただくという特別版。必見です!

**会場** 小劇場

**料金** 全席指定 2,000円

発売中

ゲスト:谷口裕和  
講師:葛西聖司

ゆかいな動物が大活躍! 夢いっぱいのコンサート

**ブラス・バトル**  
**音楽の絵本 BRASS BATTLE**

**日時** 5/10(日) 14:00

毎年恒例、個性豊かな動物たちが舞台上で大活躍するコンサート。今年はまだかの音楽大合戦!! 「ズーラシアンプラス」と、レアキャラ達で結成された「リミテッドエクスプレス」の2つの金管五重奏が対決! 指揮者も2名、そしてドラムのドールも加わって華やかに演奏をお届けします。

【出演】ズーラシアンプラス、リミテッドエクスプレス

**会場** 主劇場

**料金** 全席指定 2,500円

発売中

※0才から入場可、3才以下の膝上鑑賞無料  
但し、お席の必要な方は有料

**アラ・キネマ倶楽部 6月**  
**『九十歳。何がめでたい』**

上映時間99分  
2024年 / G / 日本

**世の中のモヤモヤを一刀両断!**  
**最高にスカッと人生喜劇**

**日時** 6/21(日) 10:00 / 14:00

断筆し無気力な日々を送っていた作家のもとに、空気が読めない編集者が連載依頼を持ち込む。やけくそで書き始めたエッセイは、付度なしの「本音」が炸裂!  
世の中の閉塞感を笑い飛ばすエネルギーと、人生100年時代を生きるヒントが詰まった感動の人間喜劇。観れば必ず「スカッ」として、明日への活力が湧いてくる一作です。

**会場** 映像シアター

**料金** 全席指定 1,000円 25才以下 500円 **発売日** 4/26(日)

人のつながりから生まれる音楽を

**アラ未来の演奏家コンサート**

**日時** 7/5(日) 14:00

演奏家が可児に滞在して、市民の皆さんと交流を重ねながら音楽を作り上げていく「アラ未来の演奏家プロジェクト」。今年も2人の演奏家を迎えて、公開リハーサルやロビーでの演奏、小学校へのおでかけ授業を行います。最終日にはフィナーレとなるコンサートも開催いたします。

**会場** 美術ロフト

**料金** 全席自由 1,000円  
25才以下無料 (要整理券 / 窓口にて配布)

**発売日** 5/16(土)

菊池武文 (ヴァイオリン)  
岩崎洵奈 (ピアノ)

本格的な演奏と楽しいトークでウィーンへ誘う

**ウィーン V.ルジェリウスピアノ三重奏団**

**日時** 7/11(土) 14:00

ウィーンで出会った 3 人が本場ウィーン仕込みの息の合った演奏と楽しいトークで素敵なお時間を過ごせます。

【プログラム】  
R. ジーチンスキー：ウィーン我が夢の街  
J. ブラムス：ハンガリー舞曲 第1番  
ヨハン・シュトラウス2世：ワルツ「美しく青きドナウ」ほか

**会場** 小劇場

**料金** 全席指定 3,000円  
25才以下 1,500円  
※4才から入場可

**発売日** 5/16(土)

※パッケージチケット購入者限定  
「ホームタウントッピング」対象  
主催：ウィーン V.ルジェリウスピアノ三重奏団

かつてない“竹取物語”が幕を開ける!

**ala welcome theatre**  
**『たけとりKAGUYA』**

**日時** 7/18(土)-7/24(金) ※7/21(火)は休演  
開演時間は決定後ホームページで発表

日本最古の物語『竹取物語』が、まさかの SF コメディに大変身! かくや姫は、なんと地球侵略を目指すエイリアン!? 歌、チャンバラ、生演奏、観客参加とライブ感満載の一本。

作・演出：佃典彦  
出演：光月るう、野添義弘、栗木健ほか

**会場** 小劇場

**料金** 全席指定 4,000円  
25才以下 2,000円

**発売日** 5/16(土)

光月るう  
野添義弘

2026

5月

日	曜	開演予定	終演予定	催事名	入場	問合せ先
---	---	------	------	-----	----	------

主劇場(宇宙のホール)

3	日・祝	13:30	15:30	岐阜県立可児高等学校 第40回定期演奏会	無料	可児高等学校吹奏楽部 0574-62-1000
10	日	14:00	15:30	音楽の絵本 BRASS BATTLE	詳細は P4	可児市文化創造センター 0574-60-3311
24	日	14:00	16:00	可児ウィンドオーケストラ 第43回定期演奏会	無料	山本 090-1743-0773
30	土	13:00	16:00	とうしん職員大会	関係者	東濃信用金庫人事課 0572-25-2240

小劇場(虹のホール)

3	日・祝	13:00	16:00	第28回 田森ピアノ教室発表会 (51周年)	無料	田森明美 0574-62-1689
5	火・祝	10:30	16:00	第19回 筑前琵琶 橋流 田中旭泉一門 いづ美會演奏会	無料	田中旭泉(明鏡寺内) 0574-43-0192
6	水・振休	13:00	16:00	音楽の玉手箱	関係者	川村 090-1780-2566
10	日	10:00	19:30	ラウンジ藤 歌謡祭	無料	ラウンジ藤 0574-27-5468
16	土	13:00	15:30	ホヌ・フラ・ハラウ・ホイケ 2026	無料	伊藤恭子 090-2948-0646
17	日	13:15	16:00	Mezzo Piano-Music Piano Concert	関係者	伊藤 090-8550-4508
23	土	14:00	16:00	インゴルフ・トゥルバンとサヴァリッシュユネ子&仲間たちによる室内楽コンサート	全席自由 2,900円	ハル音楽企画(平井和子) 090-7689-9185
24	日	13:30	16:00	ピアノ発表会	関係者	樋口晴美 090-4165-7850
30	土	10:30	16:00	ピアノ発表会(伊深音楽教室、神置教室、しおりピアノ教室)	関係者	安在浩子 090-3458-9808
31	日	10:30	15:00	ゆうこピアノ音楽教室 発表会	関係者	塚中裕子 090-5629-0421

ギャラリー

13~17	水~日	9:00	22:00	セブンステーションズ 初日 13:00 から 最終日 17:00 まで	無料	古山米子 0574-62-0102
20~24	水~日	9:00	17:00	東彩会展 初日 13:00 から 最終日 16:00 まで	無料	武藤利彦 090-3157-7437
30~31	土~日	10:00	17:00	いけばな展 最終日 16:00 まで	無料	堀江悦子 0574-64-3836

・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。  
 ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。  
 ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・3/1 時点での申し込み状況、予定を掲載しています。

ハイハイ・ヨチヨチちゃんのための親子ひろば

『あかちゃん親子のアーラであそぼ♪』  
参加者募集

親子でのびのびフック手遊び、絵本や身近なものを使って一緒に遊ぼう♪  
活動の前には広いお部屋で自由に過ごせる時間もあるよ。



**対象** 0才(首の座った頃)~1才6カ月程度の赤ちゃんと保護者

**定員** 15組

**日程** ①5/13(水)②5/27(水)③6/10(水)④6/24(水)⑤7/1(水)  
全5回 時間:10:45~11:45

**講師** Ten seeds(劇・あそび・表現活動)  
劇団うりんこ

**会場** レセプションホール **参加費** ひと家族1回300円

**受付開始** 4/3(金)9:00~ ※定員になり次第締切

**申込方法** 右記応募フォームからお申し込みください。



応募フォーム

60代も70代も80代も“今を楽しむ”仲間ができる!

『ココロとカラダの健康ひろば』参加者募

コミュニケーション・ゲームを通して、ココロとカラダをほぐしていきます。  
みんなてたくさん笑って健康を維持しよう!



**対象** 60才以上の方 **定員** 25人

**日程** ①4/22(水)②5/13(水)③5/27(水)④6/10(水)⑤6/24(水)  
⑥7/1(水) 全6回 時間:14:00~15:15

**講師** Ten seeds(劇・あそび・表現活動)  
劇団うりんこ

**会場** レセプションホール **参加費** 1回300円

**受付開始** 4/3(金)9:00~ ※定員になり次第締切

**申込方法** アーラ館内およびwebサイトにある所定の申込用紙にご記入の上、窓口持参または右記応募フォームからお申し込みください。



応募フォーム

館長エッセイ

新年度がスタート



可児市文化創造センター館長 籠橋義朗

4月のさわやかな風が吹いています。アーラの芝生も緑に色づいてきました。令和8年度が始まり、子どもたちをはじめとして日常生活では区切りの時期になります。アーラでも改めて市民の皆様への心遣いとなる事業を進めてまいります。毎年のことですが初心に帰り、アーラの役割である可児市民の心の豊かさを醸成し、住みごこの良いまちづくりに貢献していくことを旨として、私たち職員は気を引き締めているところです。

言うまでもなく、公立文化施設であるアーラの任務は可児市の文化芸術の振興の面からまちづくりに貢献することであり、伝統文化から最先端の芸術まで多彩な分野を広く紹介し、体験してもらうことを通じて心の豊かさを醸成していくことにあります。税金をもとに運営するアーラが特定の分野や、一部のお客様の意向のみを反映することは「公立」に反することだと思えます。それは単純に一時的に稼ぐことだけを追求することではありません。主催事業の中には空席がある事業もあります。しかし鑑賞されたお客様の満足度は確実に上昇していると思っており、そこからの広がり期待しています。ただし、そのためにアーラが行う事業は「すべてが上質である」ことを目指しています。そしてそれが「公立」に対する信頼感、ブランド力を上げていくことにつながるのではないのでしょうか。「売れるもの」だけを「高額料金」で開催することをよしとするなら地方の公立ホールの存在理由が疑われることとなります。また、あらゆる市民利用に対しても高度な支援(舞台準備、進行、照明、音響、チケット販売等)をすることにより、利用者の満足度を高め、可児市にアーラがあつてよかったと言ってもらえるよう、活動していきたいと思っています。

さて、次号(5・6月号)からはこのアーラタイムズの発行が隔月発行となります。アーラホームページ・公式SNSでも随時情報を発信していきますので、そちらも合わせてご利用ください。私のエッセイも今後はアーラのホームページでの掲載がメインとなります。引き続き多くの皆様にお伝えしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

2025年度  
実績報告

## 私の あしながおじさん プロジェクト

未来を担う中学生・高校生のしなやかな心に、音楽や演劇等舞台芸術の「感動」を有志の皆さんの寄付により届ける「私のあしながおじさんプロジェクト」。2015年度からは、ひとり親などで児童扶養手当や就学援助を受けている家庭に公演チケットをプレゼントするFor Family 制度も継続的に実施しています。2025年度は、20の協賛企業・団体・個人の皆さまからあたたかい寄付を頂き、延べ245名(対象13公演)を招待することができました。(うちFor Family 制度での鑑賞延べ93名)

子ども達の感想とお礼のメッセージは、手紙という形であしながおじさんに届けられます。

また2021年のクリスマス・イブに、コカ・コーラ社よりala駐車場に設置された「あしなが自販機」では、購入金額の20%の71,884円(2025年1月～2025年12月実績)が、子ども達のチケット代に充てられました。応援して下さった皆さまへ感謝申し上げます。



2025年度 協賛企業・団体・個人の皆様  
ありがとうございました！

市原産業株式会社 可児金融協会 可児ライオンズクラブ 株式会社新和建設美濃加茂支店  
株式会社トイ・ファーム 株式会社ワズ・プランニング カヤバ株式会社  
三精工事サービス株式会社名古屋支店 信和工業株式会社 株式会社中日総合防災 東濃信用金庫  
東濃建物管理株式会社 長江興産株式会社 丸茂電機株式会社 丸理印刷株式会社  
ヤマハサウンドシステム株式会社名古屋営業所 有限会社亀谷電気商会 匿名3件 (順不同・敬省略)

子どもたちから  
あしながおじさんへ  
**ありがとうの  
お手紙**

### 〈中学3年生・For Family〉

演出が迫力があり、会場全体が物語の世界に入り込んだような感覚があって感動しました。自分にとって最高の一日になりました。

12月「ミュージカル「クリスマス・キャロル」」鑑賞

### 〈高校1年生〉

優しいメロディーが激しくなったり、リズムの良い音に低音のコントラバスといった音の重なりにとでも感動しました。

7月「新日本フィルハーモニー交響楽団サマーコンサートwith小曽根真鑑賞

### 〈高校3年生〉

「眠れる森の美女」や「白鳥の湖」のなかのワルツで、曲に合わせた、まるで踊っているかのような広上さんの指揮の動きに引き込まれました。

2026年1月「新日本フィルハーモニー交響楽団 ニューイヤーコンサート2026」鑑賞

### 〈中学2年生〉

落語を聴くのは初めてでしたが、とても楽しむことができました。使っている道具は扇子と手ぬぐいだけけど、表現で工夫されていて、自然に何をしているのかが伝わってきました。

2026年1月「かに寄席 初席」鑑賞

### 〈高校1年生〉

初めから吸い込まれるように、段々と見えてくる相関図にきぎ付けになりながら楽しみました。いろいろな人が絡み合い、混乱するのもしリアルな描写で、とても引き込まれる作品でした。

10月「ala Collectionシリーズvol.16「ハハキのアミレット」」鑑賞

2026年度「私のあしながおじさんプロジェクト」寄付をしてくださる企業・団体・個人の方を募集します。

未来を担う子どもたちに、地元企業・団体・個人の皆様のご支援のもと音楽や演劇など様々な舞台芸術の「感動」と「体験」をお届けする「私のあしながおじさんプロジェクト」。子どもたちの笑顔のために応援して下さる「2026年度あしながおじさん」を募集します。

寄付金額 一口 30,000円

問合せ先 TEL. 0574-60-3311 創造事業課

※寄付を頂いた企業・団体・個人のお名前は、ala広報誌、webサイトへ掲載します。  
※特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置の対象となります。



## information

令和8年5月より広報誌「ala Times」の発行回数が2カ月に1回になります。

次号より発行を2カ月に1回(奇数月1日、年6回発行)に変更します。アールホームページ・公式SNSでも随時情報を発信しております。そちらもあわせてご活用ください。



TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00~20:00

アール主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF(一部対象外公演あり)  
※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター ala

休館日 4月は7、14、21、28日  
5月は7、12、19、26日

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139  
https://www.kpac.or.jp

開館時間/9:00~22:30(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)  
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 ㊚ala\_info.01@kpac.or.jp

